

邦楽が誘う和の世界

創作 日本舞踊 追想～風にきけ～ 振付：首藤 匠

箏曲生田流 春の詩集 作曲：牧野由多可

- 一 箏：岡本悠希、森 梓紗、後藤有子、鈴木泉芳
- 二 箏：小野桃佳、畠中 玲、青木眞子、高倉七虹
- 十七絃：菊地佐代子、中田大梧、今野玲央

【解説】待ち望んでいた春のおとずれ……

小川の水がキラキラと輝き、すべてがよみがえり、花開く季節、かぐわしい風の香りと晴れわたった春の日に、夢のような乙女たちが通りすぎてゆく……

この作品は、そうした希望の光りにみちた春をえがいた詩曲である。

曲は冒頭、春の到来を呼びかけるような1箏の独奏に始まり、これが序奏となって、やがて2箏の分散和音の上に流れるようなメロディが主題となって様々な変化を遂げ、自在に展開し、春の喜びと哀愁をうたう。(作者)

創作曲 長唄 ^{さまざま}多様 作詞・作曲：田中日奈子 作調：角田圭吾

唄：三井千絵、大島早智 三味線：田中日奈子、都築明斗 蔭囃子：角田圭吾、高木瑞記

【解説】「世のめぐり 変わらねど、心の色は 人さまざまに」人はいつの時代も、生まれて死ぬという同じめぐりの中を生きています。では、どうして感性は人それぞれ違うのでしょうか。そんな想いを込めて作曲しました。生死・世のめぐりを季節の移ろいの中を感じながら、女性二人できれいに唄う曲に仕上がりました。

立方：首藤 匠

【解説】2011年3月11日に起こった東日本大震災を風化させるのではなく日本舞踊の振りとして後の世まで残すために創作した舞踊。現代箏曲「風にきけpartⅡ」の曲に乗せ魂の揺さぶり、心の変化を表現し、曲の構成も日本舞踊ならではの手踊り、二枚扇の手法も使い新しい風を吹き込んだ。

尺八 PentagonⅡ 作曲：関 一郎

尺 八：青木滉一郎、長谷川将也、大賀悠司
ボンダルチュク・パヴェル、津上 裕

【解説】題名はPentagon（五角形）とSymphonia（調和、楽隊）の合成語。様々な五音音階の複合による十二音音楽的な響き、わずかにずらした音型の反復、変拍子的なリズムの連続、ポピュラー音楽的な響き等が交響的な空間を形成し、最後に声明風のレクイエムで終わる。

箏曲山田流 那須野 作曲：山田檢校

箏：横地美紅、花岡日菜子 三 絃：萩岡由子
尺 八：ボンダルチュク・パヴェル

【解説】流祖山田檢校作曲の中歌曲(中許)で、四つ物につぐ七曲の一つ。流祖の代表作でもある。作詞者不詳。文化四年(一八〇七)頃の作曲とされる。歌詞は謡曲「殺生石」などで知られる玉藻前伝説に拠る。

唐、天竺でもそれぞれの帝をたぶらかした九尾の狐が日本に渡って、鳥羽天皇の寵愛を受け、玉藻前と呼ばれたが、清涼殿の管絃の御遊の時に、燈火が消える陳事が起き、自然に身体から光を放ってしまったので帝は病を得、玉藻前の正体が現わされてしまって那須野に逃れたが、さらに討手がかかって、その矢先に倒れたが、その後も霊が殺生石と化して、これに触れる生物を殺してしまうという伝説を箏歌風に節付けをしたもの。

四代 萩岡松韻 著 「那須野」楽譜解説引用

生涯学習センターまでの案内図



台東区生涯学習センター 東京都台東区西浅草3-25-16
交通 ◇JR山手線・京浜東北線「鶯谷駅」南口徒歩約15分
◇東京メトロ日比谷線「入谷駅」1番出口 徒歩約8分
◇つくばエクスプレス「浅草駅」A2出口 徒歩約8分
◇台東区循環バスめぐりん「生涯学習センター北」「生涯学習センター南」ともに徒歩約3分



囃子が誘う、
幽玄の世界

この国の佳き伝統とともに

宮本卯之助

株式会社 宮本卯之助商店 創業文久元年 太鼓・神輿・祭礼具 製造販売
www.miyamoto-unosuke.co.jp

東京・浅草 犬印鞆製作所

犬印鞆製作所 合羽橋道具街
営業時間：9:30-18:30
台東区松が谷 2-12-7 〒111-0036
Tel / Fax：03-3844-5377
Mail:kappa@kaban.jp



生涯学習センター 合羽橋北 合羽橋南 合羽橋南
かつば橋道具街 犬印鞆合羽橋道具街

10% OFF 合羽橋店限定
このチラシで10%OFF
11月26日まで有効

雷門通り
そば處

産張屋

本店
TEL (3845) 4500

支店
TEL (3841) 8780
http://r.gnavi.co.jp/g615000/

